

課題名	皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援システムの開発
承認番号	2021-4 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 皮膚科部 氏名 渡邊 憲
研究期間	(西暦) 2021年4月より2030年12月31日
研究の意義・目的	かかりつけ医による診療、在宅(往診)診療、老人介護施設の診療、僻地診療、救急医療などでは、非皮膚科専門医が皮膚疾患を判断・評価をしなければならない場面が多くあります。人工知能(AI)を活用することにより、こういった場合の診断精度が向上し、医療の質の向上が期待できます。
研究の方法 (対象期間含む)	2005年4月1日から2020年12月31日に当院皮膚科医に診察を受けた中で皮膚病変のデジタル写真がある症例を対象とします。臨床情報(年齢、性別、診断に必要な検査データ、治療、転帰など)の情報、皮膚病変および病理標本の画像を、研究統括施設である筑波大学皮膚科に提供します。他の参加施設からの情報とともに集積し、データベースを構築します。  このデータベースの画像を元に、機械学習技術等をもとに画像診断 AI を構築します。  構築したデータベースは原則として本研究参加施設が中心となって行う研究にその利用を限定します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む)	集積・提供する情報には個人情報を含みません。皮膚病変の画像のうち、顔面全体・刺青・指紋など個人を識別できる情報は除外します。カルテ番号を記録しますが、他施設には提供されません。すべての情報は専用のコンピュータで管理し、ネットワークには接続しません。  情報は暗号化されたハードディスクに保存し、研究統括施設に提出します。インターネットを用いたデータの送受信は行いません。  集積した情報を教師データとし AI を構築します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	臨床情報(年齢、性別、診断に必要な検査データ、治療、転帰など)の情報、皮膚病変および病理標本の画像
試料・情報を 利用する者の範囲	当院を含む研究参加施設の共同研究者
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院皮膚科 渡邊 憲  筑波大学皮膚科 藤澤康弘
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 皮膚科 氏名 渡邊 憲 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101